

# ガンバシ！！いしかわのニューファーマー！～新規就農者からのメッセージ～

安全でおいしいお米を食卓にとどけたい

◇プロフィール  
西濱 誠 (にしはま まこと)

昭和52年 石川県白山市生まれ

平成12年 農業大学を卒業後、(株)六星に入社

水稻・野菜栽培から餅加工、販売等の多岐にわたる仕事を経験  
現在は水稻栽培担当及び営業部営農課長

平成21年より、石川農業青年会議の会長として、農業青年の地域のリーダー役もこなす



## ◆就農のきっかけから実際の就農まで

実家が農家をしていることもあり、幼いころから農業には関心があり、農業大学へ進学しました。

大学4年生の時、父の勧めで1か月間(株)六星で研修をさせて頂き、農業の新たな魅力と可能性を見つけられ、ここで農業をしたいと思いました。

卒業後は迷わず入社、就農しました。

実家も農業をしていますが、父母から後を継げと言われたことは一度もなく、六星に入ることを素直に喜んでくれ、スムーズに就農できました。

現在、実家は弟夫婦が後を継いで頑張っています。

## ◆就農してから現在まで

入社(就農)1～2年目は研修が主で、いろいろな作物の栽培補助から販売・加工の手伝いまで幅広く行い、様々な作業工程を学びました。

入社3年目からは無農薬のコメづくりを任せられ、7年間試行錯誤を重ねてきました。その間、種子の温湯殺菌やプール育苗、除草機の使用、紙マルチ田植えなどありとあらゆることをやってきました。

今でも農薬を使わない難しさは変わりませんが、毎年一步一步前進しています。

入社10年目にして、水稻栽培全体の計画を任せられるようになり、より一層安全でおいしいコメづくりに励んでいます。

## ◎将来はこんな農業をめざします！

とにかくもっと上手に無農薬のコメをつくれるようになりたいと思っています。味にこだわりを持ち、みんなが食べておいしいと言ってもらえるコメづくりを目指します。

## ○今後就農を目指す人へ

就農する際は、しっかりとした目標をもって欲しいと思います。

私の場合、農産物はおいしいことが大前提と思って、色々努力してきました。現状はまだですが、日々少しずつ進歩していくのが励みとなっています。

皆さんも大きな目標に向かって進んで欲しいと思います。

□中川農林事務所所長よりひとこと  
弟さんは実家の農業を継ぎ、一家の主として頑張る反面、貴方は組織の一員で後悔はないか？との意地悪な問いに「一農家では出来ない無農薬の研究もじっくりやらせてもらったり、営農方針や経営まで自分の意見が言える会社なので感謝している。さらに市を代表する農業法人を目指すとともに、争うのではなく実家も含めた個人農家との連携もやってみたい」と力強いコメント。

また、貴方の目指す具体的な米づくりには「無農薬だけでなく、味も伴ったものになりたい。それには肥料のコントロールがミソで、そのノウハウはしっかり積み重ねてきた」とのこと。

将来は無農薬とV溝直播もセットでしてみたい、と新技術にも積極的でした。

期待してるぜ、ま・こ・と！